

第1号様式（第8条関係）

事業計画書（NO1）

事業名 (分野)	事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)
【事業統括部】 まちの魅力を伝える プロジェクト (事業統括)	<p>1) 住民に協議会の活動を広く知ってもらうため、まちづくり通信「よこおびと」を年4回発行する。 2) 町外の子育て世帯を呼び込むため、市のホームページとコミュニティSNSなどを活用し、協議会の活動を発信していく。 3) 令和2年度に実施した「困りごと・悩みごとアンケート」の結果をまちづくり通信に掲載する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：まちづくり通信は年4回（春・夏・秋・冬）発行 ・発行部数：3,700部×4回 ※アンケート結果報告の8枚分を追加する。
【事業統括部】 まちの将来像など周知 プロジェクト (事業統括)	<p>1) 地区内で開催される各種イベントに多くの住民に参加してもらうことや災害時の安全を確保するため、各種イベントの日程や防災マップが掲載された「よこおカレンダー」を発行する。 2) 地区内の住民の要望などを把握するため、全住民を対象に「困りごと・悩みごと・相談等アンケート」を実施した結果を分析・把握し報告する。また、地域住民の要請に対応できるよう住民の特技などを記載した人材マップを作成し、併せて、要望に対応するための体制を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間：通年（但し、カレンダーは4月中に発行予定） ・実施場所：横尾地区ふれあいセンターほか ・カレンダー発行数：3,500部
【事業統括部】 協議会の運営 (事業統括)	<p>1) 協議会の円滑な運営のため、事務員（1名）を配置する。また、運営に係る事務費（消耗品費、印刷製本費、通信・交通費など）を計上する。 2) 消耗品費において、A3版のカラーコピーに対応できる複合プリンター用のトナーを購入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間：通年 ・事業場所：横尾地区ふれあいセンター
【子ども育成部】 多世代で楽しくプロジェクト (子ども育成)	<p>1) 子ども達に地域の歴史文化を継承し、まちへの愛着を持ってもらうために、まちを巡るウォークラリーや昔あそび、米作り体験を行う。また、元気野菜づくりを通して食育を伝える。 2) 長崎外国語大学の留学生と子ども達との交流の場をもうけるなど、子ども達のグローバル感覚を育てるイベントを開催する。また、イベントで使用する機材などを購入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間：ウォーク（6月）、米作り体験（6, 10, 11月）、外大生徒と子どもとの交流会（4月）、 ・事業場所：横尾小学校区内ほか ・ウォーク（400名）、米作り体験（延べ300名：小4年生・だんじり保存会ほか）、交流会（60名）、

第1号様式（第8条関係）

事業計画書（NO2）

事業名 (分野)	事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)
<p>【子ども育成部】</p> <p>子育てを学び・語り・交流プロジェクト (子ども育成)</p>	<p>1) 子育て中の保護者が、日頃抱えている悩みを解消するため、交流できる場を設ける。 2) 乳幼児の親の子育てに関する心配を軽減するため、横尾地区「お遊び教室」を月に1回開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間：子育て支援講座（2月）、お遊び教室（月1回） ・事業場所：横尾小学校、横尾地区ふれあいセンター内 ・お遊び教室(15組×12回)、子育て支援講座(50名)
<p>【安心・安全部】</p> <p>イノシシ対策プロジェクト (安心・安全)</p>	<p>1) 近年、住宅地などでイノシシが目撲されている。そこで、住民が安全・安心に暮らすために、イノシシと遭遇した場合の対応の研修や住宅地に侵入できないようにワイヤーメッシュの設置などを行う。 2) ワイヤーメッシュの管理を委託し、健全な状態を保持する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間：(対策作業：年1回) ・事業場所：横尾小学校区全域 ・フェンス設置作業 30名
<p>【安心・安全部】</p> <p>多世代が安全・安心なまちプロジェクト (安心・安全)</p>	<p>1) 子どもの安全を確保するため、危険を感じた時に駆け込める「こども110ばんの家」を地区内に配置し、ウォークラリーなどで子ども達へ周知を図る。 2) 子育て世代が安心/安全に暮らせるまちにするために、子育てしやすい市営住宅や幼児が安心して遊ぶことができる公園・遊具等について協議する。 3) 地域の見守り活動を周知するため、缶バッジを作成し地域住民に配布する。また、デザインは地域住民から募る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間：通年、協議(4回程度) ・実施場所：「こども110ばんの家」は横尾小学校区全域 ・事業内容：地区内に全80カ所を設置(予定) 缶バッジは400個程度
<p>【健康福祉部】</p> <p>健康で長く元気にプロジェクト (健康福祉)</p>	<p>1) コロナ禍で外出や交流が制限されるなか、特に高齢者においては「フレイル」(加齢に伴う身体的虚弱)の予防が重要な課題であり、この時期を健康的に過ごすため、子どもから高齢者まで楽しめる「横尾えがおサロン」を2か月に1回程度開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：6月、8月、10月、12月、2月の計5回 ・実施場所：横尾地区ふれあいセンター、横尾小学校体育館 ・えがおサロン 350名(70名×5回)

第1号様式（第8条関係）

事業計画書（NO3）

事業名 (分野)	事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)
【環境・歴史文化部】 学びの道等花いっぱい プロジェクト (環境・歴史文化)	<p>1) 美しいまちにすることで、住民や子ども達にまちに誇りと愛着を持つてもらうために、横尾中学校の学びの道などまち全体を花いっぱいにする活動を継続する。</p> <p>2) 中学生の「ちょこボラ」のメンバーによる種から花苗を作り、その花苗を河川敷や公園、街路樹の周りなどに植える。さらに、イベントに使用する機材、苗などを購入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：年間を通して4回程度 ・実施場所：学びの道、公園、横尾・横尾中学校内など ・学びの道整備ほか 延べ120名 (30名×4回)
【環境・歴史文化部】 環境整備プロジェクト (環境・歴史文化)	<p>1) 美しいまちにすることで、住民や子ども達にまちに誇りと愛着を持つてもらうために、横尾小学校、中学校の斜面の部分やグリーン広場、地区内の公園などの雑草が繁茂した場合に、年に20回程度の草刈りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：年間を通して20回 ・実施場所：横尾小学校、横尾中学校の敷地の斜面部分、グリーン広場、地区内の公園 ・草刈り 延べ100名 (2~5名×20回)